

ライフル射撃競技をご存じですか？

ライフル射撃競技は、ライフル銃やピストル銃を用いて固定された標的に弾を発射し、点数を競うスポーツです。技術と体力に加えメンタルの強さも勝敗を左右します。
国民体育大会や、ワールドカップに出場するなど多くの滋賀県選手が活躍しています。ライフル射撃競技のルールや道具などを勉強してライフル射撃競技に挑戦してみませんか？

ライフル射撃競技とは

ライフル射撃競技はメンタルに左右されるスポーツです。標的の中心に当たったときの爽快感や発射音、火薬臭などの臨場感を感じられるのが魅力です。学生から社会人まで幅広い世代で参加できる競技会も多く開催され、老若男女とわざ、生涯スポーツとして楽しめるスポーツのひとつです。

同心円が等間隔で描かれた標的の中心を狙って撃ち、中心に近いほど得点が高く、ライフル種目は0点～10.9点、ピストル種目は0点～10点の点数で判定されます。各種目制限時間以内に決まった弾数を発射し、その合計点で競います。



競技上の注意点等

自分のエアライフル銃やスマールボアライフル銃、エアピストル銃を所持するには銃刀法の資格を取得後、警察署から所持許可を貰わなければいけません。所持許可をもらっても他人の銃は触ることができないので注意。銃は標的方向に向け、人がいる方向には絶対に向けてはいけません。



ライフル射撃の道具



ライフル種目

- ビームライフル銃(光を照射する銃)
 - エアライフル銃(空気の力で弾を発射する銃)
 - スマールボアライフル銃(火薬の力で弾を発射する銃)
- ※ライフル種目は、左のキャンバス生地のジャケットとズボンを着用し、他にも射撃用のグローブとシューズがあります。

ピストル種目

- ビームピストル銃(光を照射する銃)
 - エアピストル銃(空気の力で弾を発射する銃)
- ※ピストル種目は、普段の服を着た状態で射撃します。

競技種目・体位等

種目	体位	制限時間
10mビームライフル少年立射(60発)	立射	45分
10mエアライフル少年立射(60発)	立射	1時間15分
10mエアライフル立射(60発)	立射	1時間15分
10mエアライフルミックス(30発)	立射	30分/人
50mスマールボアライフル三姿勢(120発)	膝射/伏射/立射	2時間45分
50mスマールボアライフル伏射(60発)	伏射	50分
10mビームピストル少年立射(60発)	立射	45分
10mエアピストル立射(60発)	立射	1時間15分



ライフル射撃競技の種目

ライフル射撃競技の種目は大きく分けて5種目があります。

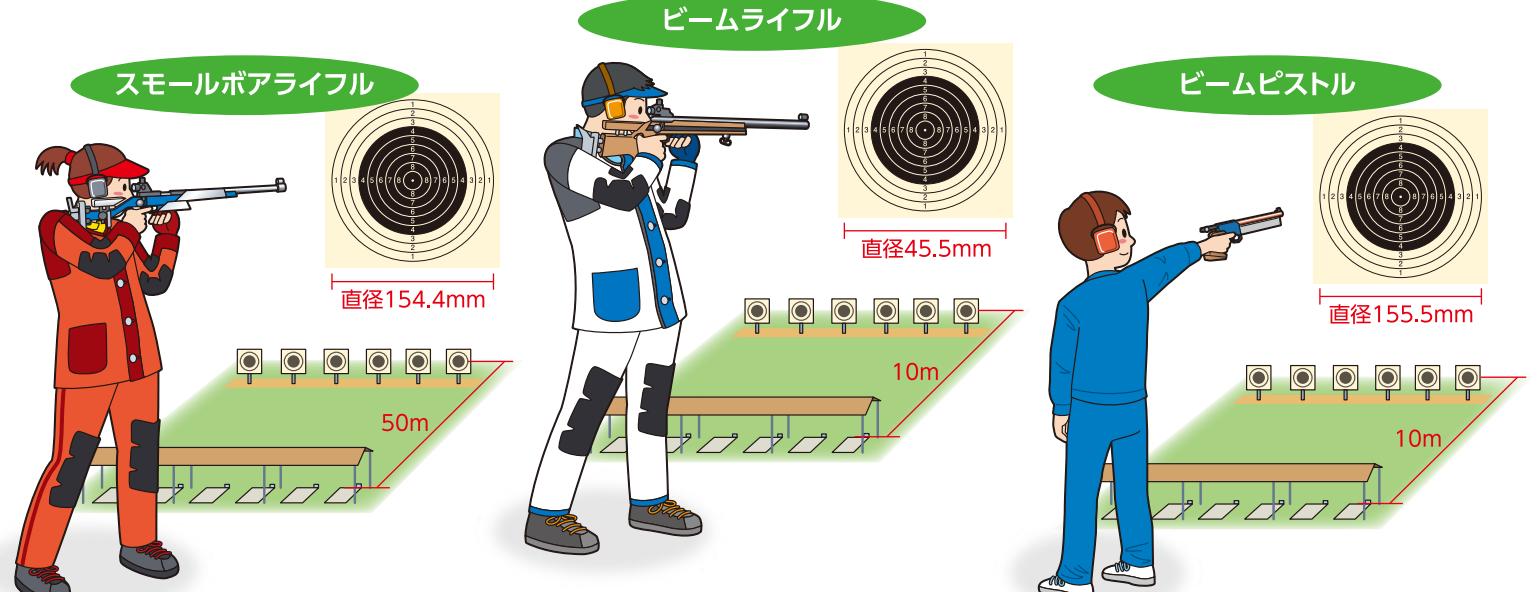
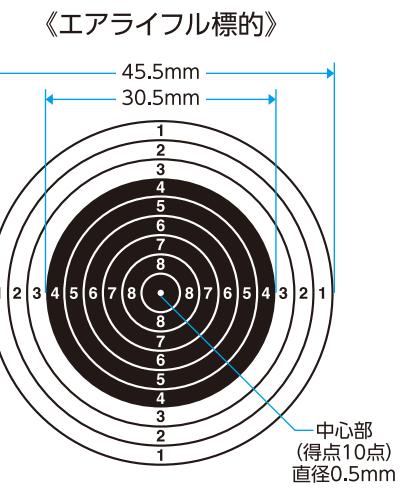
10mビームライフル種目は、10m先に固定された標的を立った姿勢(立射)で射撃します。10点圏内の大きさは直径1mmの点になります。

10mエアライフル種目は、10m先に固定された標的を立射で射撃します。10点圏内の大きさは直径0.5mmの点になります。

50mスマールボアライフル種目は、50m先に固定された標的を3つの姿勢で射撃します。片膝をついた姿勢(膝射)、うつ伏せの姿勢(伏射)、立射で射撃します。10点圏内の大きさは直径10.4mmの円になります。

10mビームピストル種目は、10m先に固定された標的を立射で射撃します。10点圏内の大きさは直径1.15mmの円になります。

10mエアピストル種目は、10m先に固定された標的を立射で射撃します。10点圏内の大きさはビームピストル種目と同様に直径1.15mmの円になります。



ビームライフル射撃教室～新しいことにチャレンジ! 目指せ未来の滋賀県代表国体選手!～

小学4年生から高校3年生を対象にライフル射撃競技の普及と競技力の向上を目指し滋賀県立武道館で開催しています。過去の国体で4回入賞、海外の大会に出席経験のある現役選手が射撃のマナーから基本練習、応用技術まで教えます!!

詳しくは、下記までお問い合わせください

滋賀県立武道館

大津市におの浜4-2-15 TEL:077-521-8311

<https://www.bsn.or.jp/budo/>

